

売れてる商品

はくばく「丸粒麦茶」

現在のティーバッグ麦茶は水出しで手軽に作れる破碎タイプが主流。大麦を粒のまま使った丸粒タイプも、また煮出し専用用品も売上げ上位10品の中では同品だけだ。売れ筋の多くが50袋以上入った徳用品という大容量偏重の市場構成にあって、12袋入りというのも今どき珍しい。しかも平均売価は179円と、徳用品とほぼ変わらない値段で売れている。売上げ順位も前年の10位から今春には5位へと躍進。発売から10年以上経過しても、なお支持を伸ばしつづけている。

水出しよりも手間がかかり、価格が高いにもかかわらず

煮出して楽しむ本来の味

かわらず売れている同品。その要因の一つは一度飲んだら明確に違いの分かる味と香りの良さだ。

国産六条大麦を熟風ロースターでじっくりと芯まで焙煎することで、大麦本来の甘みと豊かな香りを引き出している。これに魅了された消費者がリピーターとなり、じわじわと固定ファンを拡大しつつある。

昔ながらの丸粒麦茶をテトラ型バッグに詰め、ことで煮出しやすくなった点も大きなポイント。水出し麦茶の味しか知らなかったユーザーに、煮出して飲む麦茶本



来のおいしさへの認知を広げた。ボトルに作り置きして冷蔵庫に常備しておく主流の用途とは別に、麦茶の味わいそのものを手軽に楽しむことを提案する同品のユニークな存在感が受け入れられている。

RDSスーパー
単品ランキング

麦茶

全国/16年1月第1週～3月第5週/金額ベース

順位	前年同期	商品名	メーカー	構成比	前年比
1	1	伊藤園 香り薫るむぎ茶ティーバッグ 54袋	伊藤園	38.5	-
2	2	はくばく 香ばし麦茶 8g×52	はくばく	6.0	103.6
3	3	生活良好 国産むぎ茶ティーバッグ 56P	コプロ	5.8	1,272.5
4	4	国太楼 有機むぎ茶 10g×30P	国太楼	3.6	118.7
5	10	はくばく 丸粒麦茶 30g×12	はくばく	2.8	140.3
6	5	COOP 麦茶ティーパック 52個	日本生協連	2.6	101.2
7	6	ハウス むぎ茶 冷水用 9g×16	ハウス食品	2.5	99.9
8	-	伊藤園 香り薫るむぎ茶国産プレミアム 7g×24	伊藤園	2.4	-
9	7	ハウス CGC 麦茶 冷水用 16P	ハウス食品	2.2	92.2
10	12	トップパリュ 国産むぎ茶ティーバッグ 28袋	イオン	2.2	-

記事・表中の市場データは流通システム開発センターの業界POS「RDS」を用い、マーチャндаイジング・オンの分析ツール「Piano-POS」で集計・加工した